

中学校 1年生 社会科 学習案内

1 目標

- ・我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。
- ・我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
- ・歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
- ・歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現代に伝わる文化遺産を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養う。

2 学習の進め方

【使用教科書】

新しい社会 地理（東京書籍）、中学校社会科地図（帝国書院）、
中学社会 「歴史的分野」（日本文教出版）

学習課題やめあてを確認し、学習後にはめあてが達成できたかどうか自分の学びの振り返りをしよう

○授業への取組

- ・世界各地や日本各地における人々の生活の様子とその変容について、自然や社会的条件と関連付けて考え、人々の生活や環境の多様性を理解しよう。
- ・世界や日本の諸地域について、各地に暮らす人々の生活の様子を知り、それぞれの地域的特色を理解しよう。
- ・世界の諸地域の学習において、世界の諸地域の多様性に関わる基礎的・基本的な知識を身に付け、環境問題や国際社会の平和と発展等地球的な課題について、地域性を踏まえ適切に捉えよう。
- ・地図や統計などの資料から必要な情報を集めて読み取り、活用して事象を説明したり自分の考えを発表したりしよう。
- ・歴史上の人物や出来事などについて調べたり考えたりして、時代の区分やその移り変わりに気付き、歴史を学ぶ意欲を高め、我が国の大きな流れを、世界の歴史を背景に各時代の特色を踏まえて理解しよう。
- ・諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べ、まとめられる力をつけよう。

○家庭学習の例

- ・身近な地域的特色や地理的な特色について興味を持ったことや疑問に感じたことを、地図やインターネットを活用し、調べてみよう。
- ・新聞やテレビの報道を見るなどして、日頃から社会の動きに関心を高めよう。

○定期テストへの取組の例

- ・授業で学習したことを、教科書・ノート・地図・資料等を活用して何度も復習しよう。

3 評価について

観 点	
知識・技能 (何を理解しているか 何ができるか)	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の国土及び世界の諸地域に関して、地域の諸事象や地域的特色を理解するとともに、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けられたかどうかを見ます。 ・我が国の歴史の大きな流れを、世界の歴史を背景に、各時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けられたかどうかを見ます。
思考力・判断力・表現力 (理解していること・ できることをどう使うか)	<ul style="list-style-type: none"> ・地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養えたかどうかを見ます。 ・歴史に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し複数の立場や意見を踏まえて公正に選択・判断したりする力、思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養えたかどうかを見ます。
主体的に学習に取り組む態度 (粘り強く努力するとともに 自らの学習を調整する)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や世界の地域に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとする事の大切さについての自覚などを深められたかどうかを見ます。 ・歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養えたかどうかを見ます。 ・歴史に関わる諸事象について、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚、国家及び社会並びに文化の発展や人々の生活の向上に尽くした歴史上の人物と現代に伝わる文化遺産を尊重しようとする事の大切さについての自覚などを深め、国際協調の精神を養えたかどうかを見ます。

4 学習内容について

学期	単元	評価の規準
前期	<p>【地】 持続可能な社会の実現に向けて 世界と日本の姿 ・世界の姿</p> <p>【地】 日本の姿</p> <p>【地】 世界のさまざまな地域 ・世界各地の人々の生活と環境</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の地域構成について、緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置、地域区分などを理解し、その知識を身に付けている。 ・さまざまな世界地図の長所や短所について理解し、場面に応じて適切に活用できる知識を身に付けている。 ・地図や統計などの様々な資料から、有用な情報を適切に選択して、国や地域どうしの比較を行うことができる。 ・世界の地域区分や国境、主な国の名称や位置について、地球儀や世界地図などを読み取り、地球上の位置を緯度と経度で示したり、地図上に描き込んだりすることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界の国や地域の位置を緯度・経度や他地域との関係などから適切に表現している。 ・世界の国や地域の成り立ちを、位置や国境線、国旗などから多面的・多角的に考察し、表現している。 ・様々な地図の存在理由やその活用方法について、多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球儀や地図帳を含むさまざまな地図を意欲的に活用し、世界を構成する大陸と海洋の分布、緯度と経度による位置関係、主な国々の名称と位置などを捉えようとしている。 ・地球儀や地図、統計資料、国旗などから、世界の国や地域の違いについて関心を持ち、意欲的に考察しようとしている。 <p>【知識・理解】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界的な視野から日本の位置及び領域の特色を理解している。 ・標準時と時差の仕組みについて理解し、その知識を身に付けている。 ・都道府県と県庁所在地の名称と位置を地図上で確実に身に付けている。 ・地球儀や世界地図を活用して、簡単な時差の計算を適切に行っている。 ・日本の地域構成を、地図を活用して適切に捉えている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の位置と領域の特色を、世界的な視野から多面的・多角的に考察し、簡単な説明文にまとめるなど適切に表現している。 ・標準時と時差の仕組みを通して、地球上における日本と世界各地との位置関係を捉えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本の国土に対する関心を高め、日本の位置と領域、都道府県の構成と地域区分を意欲的に追究し、日本の地域構成を大まかに捉えようとしている。 <p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界各地の人々の生活や環境が多様で、その暮らしが変化していくのは、自然及び社会的条件によることを理解している。 ・世界各地の多様な生活や文化、自然環境などについて、地球儀や世界地図等を用いて示すことができる技能を身に付けている。 ・写真や統計資料などから、自然及び社会的条件の違いに関する情報を適切に選択し、世界各地の人々の生活と環境の多様性について読み取ったり、

<p>後期</p>	<p>【地】 世界のさまざまな地域 ○世界の諸地域 ・アジア州 ・ヨーロッパ州 ・アフリカ州 ・北アメリカ州 ・南アメリカ州 ・オセアニア州</p> <p>【歴】 中世の日本と世界 ・古代から中世へ ・鎌倉幕府の成立 ・室町幕府と下剋上</p>	<p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・資料から人類が誕生した時代の前後を比較することを通して、古代までの日本について見通しをもって学習に取り組もうとしている。 ・古代までの日本の学習をふり振り返りながら自身の学びを確認、調整しようとするとともに、古代までの時代の特色は何かを主体的に追究しようとしている。</p> <p>【知識・技能】 ・世界の諸地域の自然環境、産業、生活・文化、歴史的背景などについて概観し、その結果として基礎的・基本的な知識を身に付けている。 ・地域の環境条件や他地域との結び付き、人間の営みとの関わりなどから捉えた、世界の諸地域の地域的特色を理解し、その基礎的・基本的な知識を身に付けている。 ・世界の諸地域の地域的特色を捉えるため、地図、新聞、写真、紀行文や国家単位の統計など、様々な資料を収集している。 ・収集した資料から、世界の諸地域の地域的特色について有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 ・地球儀、世界地図、地図帳、衛星画像などを有効に活用し、学習成果を世界地図上や略地図上に表している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・地域で見られる地球的課題の要因や影響を、地域の広がりや地域内の結び付きなど空間的相互依存作用に着目して、多面的・多角的に考察している。 ・世界の諸地域の地域的特色が、それぞれ世界的視野から見てどのような地域的特色なのか、一般的共通性と地方的特殊性の視点から追究し、捉えている。 ・課題の追究やまとめなどの各過程において、論述したり、意見交換したりするなど、言語活動に留意した適切な表現をしている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・世界の諸地域の様々な地理的事象を見出し、地域的特色に対する関心を高めている。 ・世界の諸地域の地域的特色を理解するための適切な課題を設定し、主体的に追究している。 ・世界の諸地域で見られる地球的課題について、地域の変容の視点から捉え、地域の課題や将来像を主体的に追究している。</p> <p>【知識・技能】 ・中世の日本の大きな流れを、世界の歴史を背景に、時代の特色を踏まえて理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を効果的に調べまとめる技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化のようすを多面的・多角的に考察し、表現している。 ・中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・資料から時代の移り変わりを読み取る活動を通して、中世の日本と世界について見通しをもって学習に取り組もうとしている。 ・中世の日本の学習をふり振り返りながら自身の学びを確認、調整しようとするとともに、中世の時代の特色は何かを主体的に追究しようとしている。</p>
-----------	--	---